

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	きつきの里デイサービスセンター
------	-----------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成26年12月3日

③事業者情報

名称：社会福祉法人ひまわり きつきの里デイサービスセンター	種別：通所介護
代表者氏名：理事長 衛藤 道生	定員（利用人数）80名
所在地：杵築市大字守江字王子1864番地 TEL：0978（66）5500	

④総評

◇評価の高い点

- 理念は「利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接する、地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献する」と明文化され、利用者や職員の目に触れやすい場所に掲げている。また、広報誌を毎月発行し理念や基本方針を記載している。
- 中、長期計画は、理念や基本方針に沿っている。管理者は、新情報をキャッチし、介護保険制度の変動に伴い、自ら先頭に立ち、経営や業務の改善に取り組んでいる。定期的に第三者評価を受審している。
- 管理者は年度ごとの事業計画書の中に利用者の状態や利用実績を一覧表にまとめ、経営や業務の効率化と改善に向けて取り組んでいる。
- 人事管理が整備されており、事業を取り巻く環境や人材の育成に積極的に取り組み、職員の質の確保のため働きながら学べる仕組みがある。職員の資格取得に向け、介護福祉士や介護支援専門員の受験に向けた研修会を開いている。理学療法士やケアマネージャー、看護師、介護福祉士、防災士などの資格者が多い。
- 民生委員や医療関係、生きがいデいの代表などと連携をとっている。地域住民との触れ合いも多く、ボランティアの受け入れ体制が整っている。地域の介護予防に関する情報などを広報誌を通じて知らせるなど地域との交流は活発である。
- 財務関係は毎月外部のチェックを受け、適正な運営が出来るようにしている。
- 地域の事業所に対して、大分大学講師等の外部講師を招いて、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座を行うことで、地域の福祉サービスの質の向上に取り組んでいる。
- 理学療法士による専門的なリハビリが行われ、また、その内容を各職員に指導することで、一貫性のあるリハビリが実践できている。

◇改善を求められる点

○相談しているところを他に見られたくない利用者に対して、相談しやすい環境の配慮や「お声カード」の回収箱等の設置場所の検討を期待したい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

以前より、地域に根差したデイサービス、当法人の理念でもある地域福祉の拠点となるべく、同じ事業所の他の在宅部門と連携を取り合い、地域の援助も受けながら、デイサービスの運営に取り組んできました。

近年は、専門スタッフによる個別のリハビリに取り組み、利用者様の機能回復にも力を入れてきました。

この第三者評価を受審するにあたり、準備をしていくなかで、このデイサービスの業務内容を見直すことができました。

受審結果で、要改善点とされた利用者に対して相談しやすい環境の配慮や、「お声カード」の回収箱の設置場所については、今まで気付かずに過ごしてきたところであり、改めて考え直す機会を与えて頂きました。

今後は、どの利用者様も声を出しやすい、心の寄りどころになれる場所、人になれるよう、スタッフ一同研鑽に努めていきたいと考えています。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）